草刈機
取扱説明書
HG-CK165B

もくじ

はじめに	2
安全にお使いいただくために	3
安全ラベル	7
主要諸元	8
各部の名称	9
組立	10
運転前の点検	13
運転操作のしかた	18
点検・整備のしかた	23
長期間使用しないとき	28
故障と思ったら	29
お客様ご相談窓口	30

はじめに

このたびは草刈機をお買いあげいただき誠にありがとうございます。 安全に正しくお使いいただくために、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。

安全上のご注意

※お使いになる人や他の人への危害・財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。
※誤った取扱をした場合に生じる危険とその程度を次の区分で説明しています。

●表示と意味をよく理解してから、本文をお読みください。
●お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見ることができる所に、必ず保管してください。
●すべて安全に関する内容です、必ずお守りください。

⚠ 警告	⚠ 注意
誤った取扱をしたときに、死亡や重傷に結びつく可能性のあるもの。	誤った取扱をしたときに、軽傷または家屋・財産などの損害に結びつくもの。

取扱においてその行為を禁止します。

指示に基づく行為を強制します。

製品を長くご愛顧いただくために

取扱説明書に従った正しい取扱や定期点検、保守を行ってください。
注意事項に従わず何らかの損害・故障が発生した場合、保証の対象外となりますのでご注意ください。

安全にお使いいただくために

草刈機に係る安全事項

⚠ 警告

・エンジンが熱いうちは、給油しないでください。
・燃料が漏れたり、こぼれたままエンジンをかけないでください。
・運転時、給油時、喫煙など火気を発生させないでください。
・換気の悪い場所ではエンジンをかけないでください。
・回転している部分の近くに手又は足を入れないでください。
・エンジン回転中及び停止後しばらくの間はエンジンやマフラーなどが熱くなっています。触れるとやけどすることがありますので注意してください。
・改造、分解は絶対行わないでください。安全性・信頼性が低下したり故障の原因になります。 また、当社の保証サービスは一切受けられなくなります。
・指定された用途以外には使用しないでください。
・正しい操作を知らない人、子供、妊娠中の方には操作をさせないでください。
・未成年者の単独使用は禁止です。監督下で作業してください。
・操作のしかたがよく分からない成年者も独自の使用はご遠慮ください。

・ご使用前にこの説明書をお読みになり取扱の注意事項をよくご理解の上ご使用ください。
・運転中は、排気ガスに十分注意してください。
・燃料を補給するときは必ずエンジンを停止して、屋外の換気の良い場所で行って下さい。
・燃料をこぼさないように注意してくだい。 所定のレベルを超えて補給しないでください。
・燃料がこぼれた場合は、直ちにふき取ってください。
・燃料キャップは確実に締めてください。
・エンジンを始動するときは、周囲に人や動物がいないことを確認してください。
・始動前点検を実施してください。
・製品を搬送の際、積み込み、積み下ろしは二人で行ってください。
・移動するときは、刈刃の回転を止めてください。

安全にお使いいただくために

草刈機の作業に係る安全事項

⚠ 警告

・本製品をご使用前にこの説明書をお読みになり取扱の注意事項をよくご理解の上ご使用ください。
・本製品は、誤った取扱を行うと、使用者や近くにいる人が重傷に結びつくことがあります。
・マニアルに記載されている警告や操作手順が不明な場合は、操作しないでください。
・点検整備作業中にエンジンを始動するようなことは絶対にやめて下さい。また周囲に子供や動物が近づかないよう配慮をお願い致します。
・燃料が漏れたり、こぼれたままエンジンをかけないでください。
・エンジンが熱いうちは、給油しないでください。
・運転時、給油時、喫煙など火気を発生させないでください。

・このマニュアルの中の警告と安全手順を必ず守ってください。
・部品交換は、純正部品を使用してください。
・破損した部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。修理の知識や技術のない方が修理しますと、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因になることがあります。
・点検整備をするときは、必ずエンジンを停止してから行ってください。
・点検整備後は、すべての部品を確実に取り付けたことを確認してください。
・整備・点検するときは、エンジンを停止し、エンジンが冷えてから、スパークプラグキャップを外してください。
・刈刃は確実に取り付けてください。

安全にお使いいただくために

草刈機の作業に係る安全事項

⚠ 注意

・未成年者の単独使用は禁止です。監督下で作業してください。
・装置をご使用になる前に、エンジンの始動、停止のしかたを覚えてください。

・この説明書は、お使いになる方がいつでも見られるところに保管してください。
・定期点検整備を行ってください。
・可動部分の位置および締め付け状態、部品の破損、取付け状態、その他動作に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。
・燃料は無鉛ガソリンを使って下さい。

草刈作業に係る安全事項

⚠ 警告

・身体の調子が悪いとき、判断力に影響するような酒類、薬物を服用して使用しないでください。
・夜間、悪天候時、霧の発生時など、視界が良くないときは使用しないでください。
・換気の悪い場所ではエンジンをかけないでください。
・屋内で使用しないでください。
・足元が滑りやすい、転倒しやすい場所では使用しないでください。
・急傾斜地では使用しないでください。
・石、コンクリート、金属、など硬質な物がある場所では使用しないでください。
・室内や換気の悪い場所ではエンジンをかけないでください。
・土や砂利道の上で刈刃を回転させないでください。
・作業する場所の異物はあらかじめ取り除いておいてください。
・回転部分に顔や手足、髪の毛、衣服などを近づけないでください。
・運転時、給油時、喫煙など火気を発生させないでください。
・使用中は、点火プラグキャップ部や高圧コードに触れないでください。
・運転時、給油時、喫煙など火気を発生させないでください。

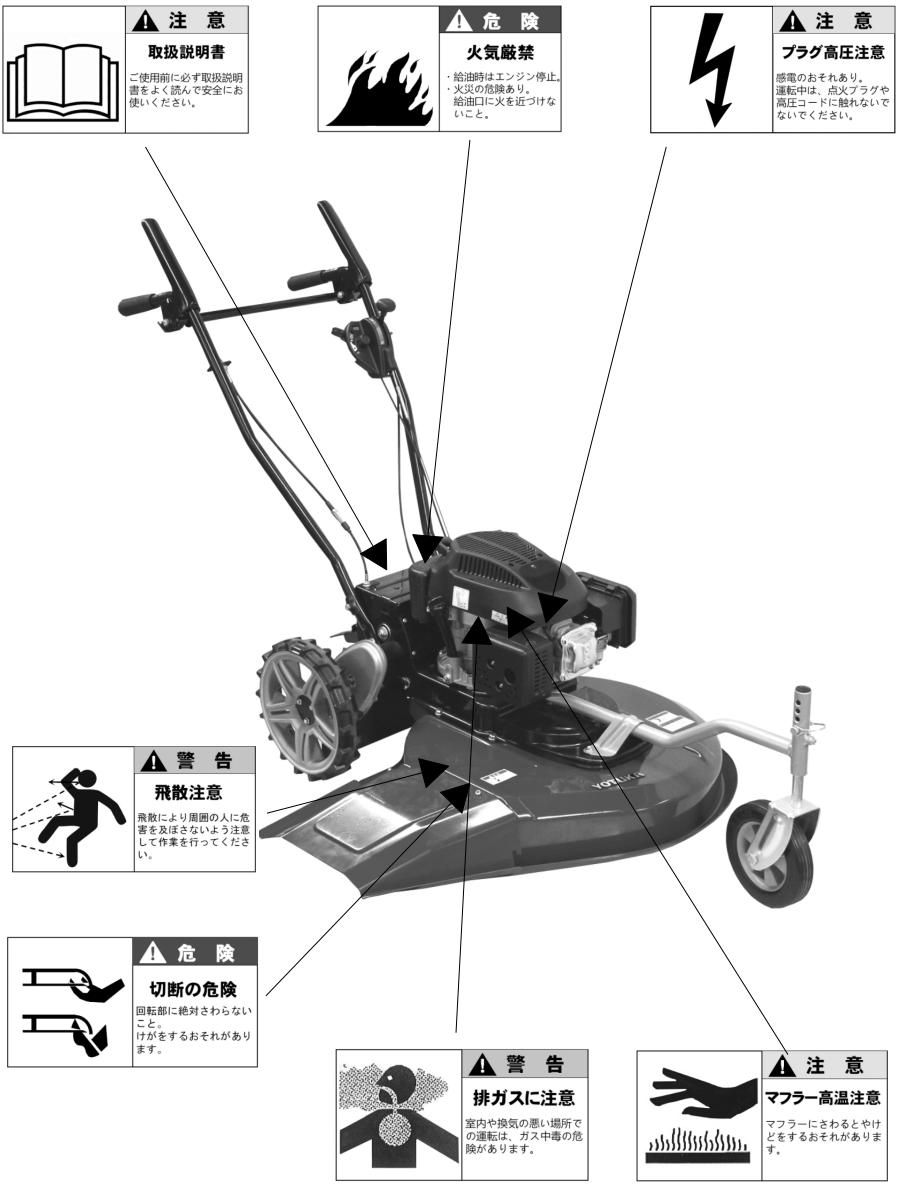
安全にお使いいただくために

⚠ 警告

・回転している部分の近くに手又は足を入れないでください。
・エンジン回転中は、刈高さ調節をしないでください。
・エンジンが熱いうちは、可燃物を近づけないでください。
・回転部分のカバーを外して運転しないでください。

・使用前に刈刃に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
・各部のネジに緩みが無いことを点検してください。
・始動前点検を実施してください。 始動前点検で異常が見つかった場合は、直ちに使用を中止し、点検、修理を行ってください。
・使用前に部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
・エンジンを始動するときは、周囲に人や動物がいないことを確認してください。
・すべりにくい靴、手袋、保護メガネ、保護帽、耳栓などの作業に適した服装を心掛けてください。
・使用者は、使用者自身や周囲の人、動物に対する危険事項を理解し、十分注意してください。
・運転中は、排気ガスに十分注意してください。
・ハンドルをしっかり握り、正しい姿勢で作業してください。 走るような操作はしないでください。
・坂道の走行には注意してください。
・エンジン回転中及び停止後しばらくの間はエンジンやマフラーなどが熱くなっています。触れるとやけどすることがありますので注意してください。
・使用中に異常音、異常振動があったときは、直ちに使用を中止し、点検、修理を行ってください。
・異物に突き当たったり、巻きついた場合には、速やかにエンジンを停止し、回転部が完全に停止してから異物を除去し、草刈機が損傷していないかを調べてください。損傷があった場合には、完全に補修した後でなければ草刈機を再始動しないでください。
・危険を感じたり、予測される場合も、必ずエンジンをすぐに停止してください。
・装置から離れるときは、必ずエンジンを停止してください。
・製品を搬送する際、積み込み、積み下ろしは二人で行ってください。

安全ラベル

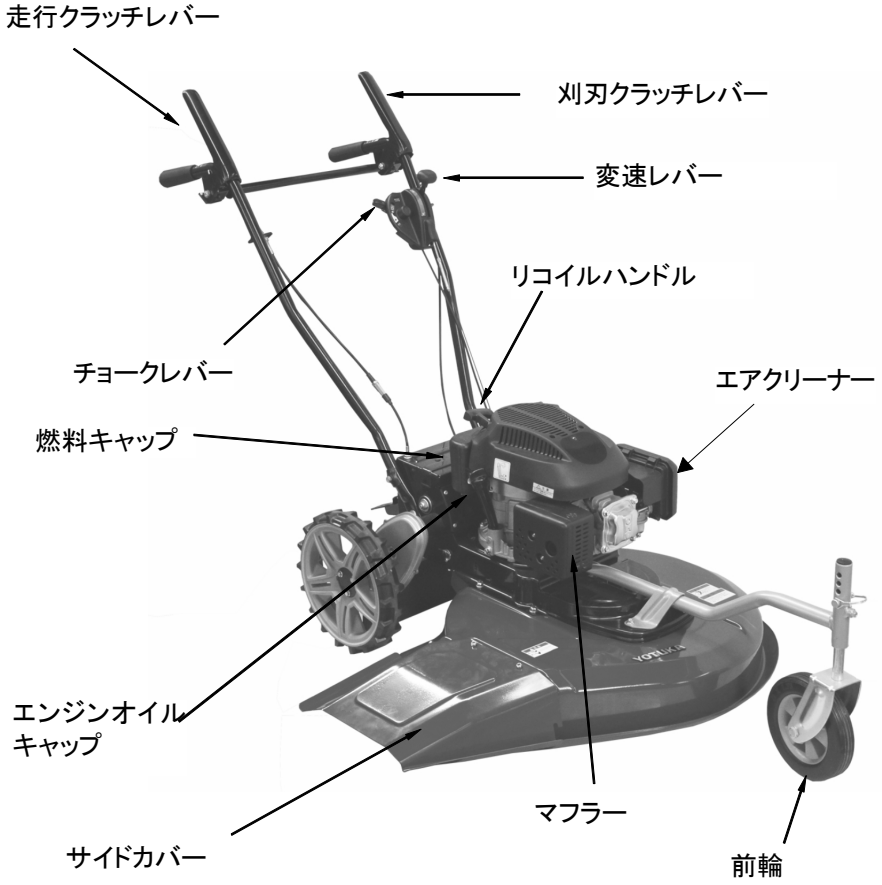

⚠ 注 意
取扱説明書
ご使用前に必ず取扱説明書をよく読んで安全にお使いください。
⚠ 危 険
火気厳禁
・給油時はエンジン停止。
・火災の危険あり。
給油口に火を近づけないこと。
⚠ 注 意
プラグ高圧注意
感電のおそれあり。
運転中は、点火プラグや高圧コードに触れないでないでください。
⚠ 警 告
飛散注意
飛散により周囲の人に危害を及ぼさないよう注意して作業を行ってください。
⚠ 危 険
切断の危険
回転部に絶対さわらないこと。
けがをするおそれがあります。
⚠ 警 告
排ガスに注意
室内や換気の悪い場所での運転は、ガス中毒の危険があります。
⚠ 注 意
マフラー高温注意
マフラーにさわるとやけどをするおそれがあります。

主要諸元

モ　デ　ル　名	HG-CK165B
型　　式	空冷4サイクル
総　排　気　量	196cc
操　　作	自走
刈　　高	25/40/55/75mm
刈　　幅	610
排　出　方　向	横排出
質　　量	60kg

この諸元は改良のため予告なく変更することがあります。

各部の名称

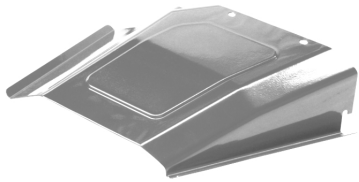


HG-CK156B

組立

●梱包部品一覧表

念のため、各パーツが不足していないかのご確認をお願いいたします。
不足している場合は、お手数ですがハイガー産業株式会社までご連絡ください。

前輪ユニット 	サイドカバー 

⚠ 注意

・説明書をよく読んで正しく取り付けてください。
・作業には工具を使用します。必ず用途やサイズの合ったものを使用し自身や周囲の確認をしながら安全に作業を行って下さい。

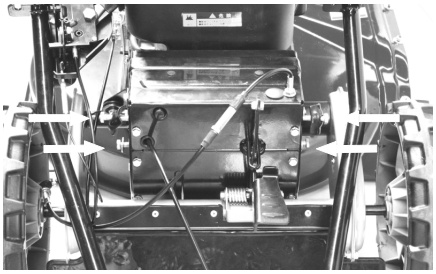
組立

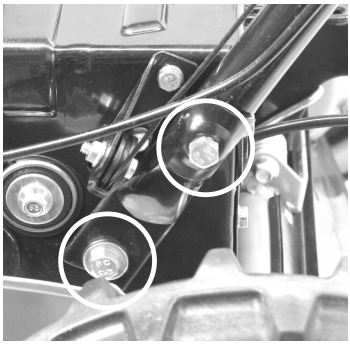
●ハンドル、ワイヤーの取付け

本体にハンドルを取り付け、ワイヤーを接続します。

■使用工具
13mmのスパナ

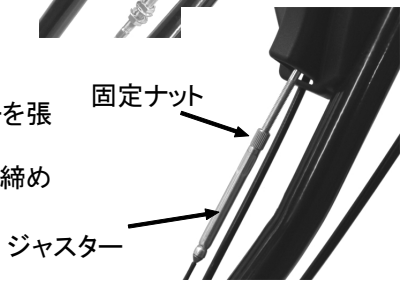
■ハンドル組立手順
1.本体に仮止めしている左右それぞれ2組のボルトを外します。
2.刈刃クラッチレバーが左側になるように.ハンドル取付け穴と本体の取付け穴の位置を合わせ、ボルトを差し込み、しっかり締めます。





■刈刃クラッチワイヤ、走行クラッチワイヤの組立手順
1.刈刃クラッチワイヤ、走行クラッチワイヤをそれぞれのハンドルにある取付け穴に引っ掛けます。
2.ワイヤーをワイヤ固定ガイドに通します。
3.下側固定ナットを軽く締めます。
4.上側ナットをしっかり締めます。
5.クラッチの動作が確実か確認します。

■変速ワイヤーの調整
1.アジャスターの固定ナットを緩めます。
2.ジャスターのワイヤー側を回転させて、ワイヤーを張ります。
3.ワイヤーを張ったところで、固定ナットをしっかり締めます。



組立

●前輪ユニットの取付け

前輪ユニットを本体に取り付けます。

■取付け手順
1.本体に仮止めしてある前輪ユニット取付けボルト2本を取り外します。
2.前輪ユニットアームの先端を本体取付け穴に差し込みます。
3.前輪ユニット取付け穴を本体取付け穴の位置に合わせて、ボルト2本でしっかり固定します。

●サイドカバーの取付け

サイドカバーを本体に取り付けます。

■取付け手順
1.本体に仮止めしてあるサイドカバー取付けナット4個を取り外します。
2.本体から出ている取付けボルトに、サイドカバーの取付け穴を合わせ、ナット4個を締め、しっかり取り付けます。

運転前の点検

●燃料の点検・補充

⚠ 警告

・エンジンが熱いうちは、給油しないでください。
・燃料が漏れたり、こぼれたままエンジンをかけないでください。
・運転時、給油時、喫煙など火気を発生させない。

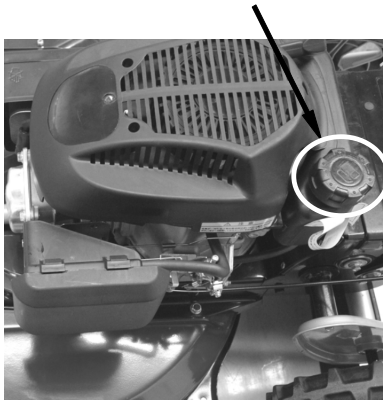
・燃料を補給するときは必ずエンジンを停止して、屋外の換気の良い場所で行って下さい。
・燃料をこぼさないように注意してくだい。 所定のレベルを超えて補給しないでください。
・燃料がこぼれた場合は、直ちにふき取ってください。
・燃料は、無鉛レギュラーガソリンを使用してください。
・燃料キャップは確実に締めてください
・長期保管する場合は、燃料タンクの燃料を抜き取り、火気のないところに保管してください。
・給油中、燃料タンク内に雪や水が入らないように注意してください。

燃料（無鉛ガソリン）の量を点検します。

■点検手順
1.燃料タンクキャップを外し、液面を見て残量を確認します。
2.少ないときは上限の位置まで補給してください。

使用燃料　自動車用無鉛ガソリン （レギュラーガソリン）

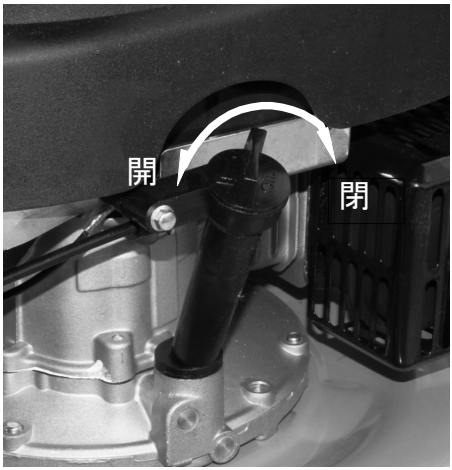
補給後、給油キャップを確実に閉めてください。



運転前の点検

●エンジンオイルの点検

エンジンオイルの量、よごれを確認します。



■点検手順
1.車体を水平な場所に移動させます。
2.オイル給油キャップを外します。
3.オイルゲージのオイル量上限位置まで
オイルがあるか点検してください。
4.オイル量が少ないときは、新しいオイル
を補給してください。
5.オイルゲージを締めます。

推奨オイル　SAE 10W-30
オイル容量　0.54L

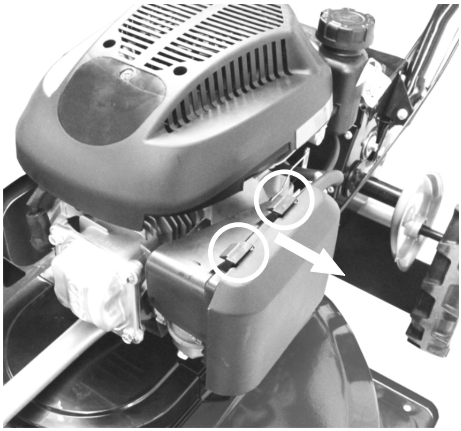
●各部の締付け
ボルト・ナットにゆるみがないことを確認してください。

●レバーの動作確認
レバーがスムーズに動作し、適度な遊びがあることを確認してください。

運転前の点検

●エアクリーナーの点検

エアークリーナーの汚れを点検します。



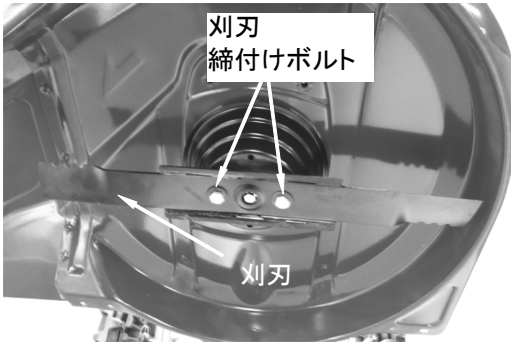
■点検手順
1.エアクリーナーカバーの爪を押し下げてカバーを外します。
2.フィルタの内側から圧縮空気を吹きつけて汚れを落とします。

●刈刃、刈刃締付けボルトの点検

刈刃に、割れ、曲がり、磨耗など異常がないか確認します。

■刈刃の点検手順
1.燃料タンクから燃料を抜きます。
2.本機を傾けます。
3.刈刃を目視し、割れ、曲がり、磨耗など異常があれば新品と交換してください。

■刈刃締付けボルトの点検
1.刈刃が回らないように固定して、刈刃取り付けボルトを右方向へ締めます。



運転前の点検

●エンジンのかけ方

⚠ 警告

・燃料を補給した場所でエンジンを始動しないでください。
・換気の悪い場所ではエンジンをかけないでください。
・エンジン回転中及び停止後しばらくの間はエンジンやマフラーなどが熱くなっています。触れるとやけどすることがありますので高温部に触れないでください。
・回転している部分の近くに手又は足を入れないでください。

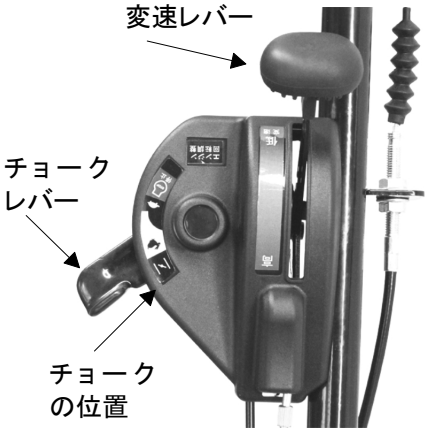
・エンジン始動時、ハンドルをしっかり握ってエンジンを始動してください。
・運転中は必ず両手でしっかりハンドルを握ってください。
・平坦な場所で作業を行ってください。
・エンジン始動後、異常を感じたり、予測される場合はすぐにエンジンを停止してください。
・装置から離れるときは必ずエンジンを停止してください。
・刈高調整するときは、必ずエンジンを停止してください。

⚠ 注意

・エンジンを始動するときは、周囲に人や動物がいないことを確認してください。
必ず両手でしっかり本体を保持してください。

運転前の点検

1.走行クラッチレバー、刈刃クラッチレバーを離します。
2.チョークレバーを「チョーク」の位置に合わせます。（エンジンが冷えている場合）
3.変速レバーを「低」の位置に合わせます。
4.リコイルハンドルを少し重くなるまでゆっくり引き、そこから勢いよく真っすぐ引張ります。エンジンがかかるまで、数回繰り返します。ロープを最後まで引張らないでください。引いたリコイルハンドルを途中で放さないで、ゆっくり戻してください。
5.初爆(ボンボンという爆発音)があり、そのままエンジンがかかればチョークレバーを「うさぎ」の位置に合わせます。
▼爆発音のみで始動しない場合、すぐ止まってしまう場合は、チョークレバーを戻して、リコイルハンドルを引きます。
▼チョークレバーを引いた状態で、リコイルハンドルを引き続けると燃料を吸い込みすぎて、エンジンが始動しにくくなります。
6.エンジンを起動後、暖気運転を行い、運転状況を確認します。



●エンジンの止め方

1.チョークレバーを「停止」の位置に合わせます。

運転操作のしかた

⚠ 警告

・身体の調子が悪いとき、判断力に影響するような酒類、薬物を服用して使用しないでください。
・夜間、悪天候時、霧の発生時など、視界が良くないときは使用しないでください。
・屋内で使用しないでください。
・足元が滑りやすい、転倒しやすい場所では使用しないでください。
・急傾斜地では使用しないでください。
・石、コンクリート、金属、など硬質な物がある場所では使用しないでください。
・室内や換気の悪い場所ではエンジンをかけないでください。
・土や砂利道の上で刈刃を回転させないでください。
・作業する場所の異物はあらかじめ取り除いておいてください。
・回転部分に顔や手足、髪の毛、衣服などを近づけないでください。
・運転時、給油時、喫煙など火気を発生させないでください。
・使用中は、点火プラグキャップ部や高圧コードに触れないでください。
・運転時、給油時、喫煙など火気を発生させないでください。

運転操作のしかた

⚠ 警告

・回転している部分の近くに手又は足を入れないでください。
・エンジン回転中は、刈高さ調節をしないでください。
・エンジンが熱いうちは、可燃物を近づけないでください。
・回転部分のカバーを外して運転しないでください。

・使用前に刈刃に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
・各部のネジに緩みが無いことを点検してください。
・始動前点検を実施してください。 始動前点検で異常が見つかった場合は、直ちに使用を中止し、点検、修理を行ってください。
・使用前に部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
・すべりにくい靴、手袋、保護メガネ、保護帽、耳栓などの作業に適した服装を心掛けてください。
・使用者は、使用者自身や周囲の人、動物に対する危険事項を理解し、十分注意してください。
・運転中は、排気ガスに十分注意してください。
・ハンドルをしっかり握り、正しい姿勢で作業してください。 走るような操作はしないでください。
・坂道の走行には注意してください。
・エンジン回転中及び停止後しばらくの間はエンジンやマフラーなどが熱くなっています。触れるとやけどすることがありますので注意してください。
・使用中に異常音、異常振動があったときは、直ちに使用を中止し、点検、修理を行ってください。
・異物に突き当たったり、巻きついた場合には、速やかにエンジンを停止し、回転部が完全に停止してから異物を除去し、草刈機が損傷していないかを調べてください。損傷があった場合には、完全に補修した後でなければ草刈機を再始動しないでください。
・危険を感じたり、予測される場合も、必ずエンジンをすぐに停止してください。
・作業中に異物に当たったり、異物が巻きついた場合には、速やかにエンジンを停止し、回転部が完全に停止してから異物を除去し、刈刃に異常がないか調べてください。異常があった場合には、完全に補修した後でなければ装置を再始動しないでください。
・装置から離れるときは、必ずエンジンを停止してください。
・製品を搬送する際、積み込み、積み下ろしは二人で行ってください。

運転操作のしかた

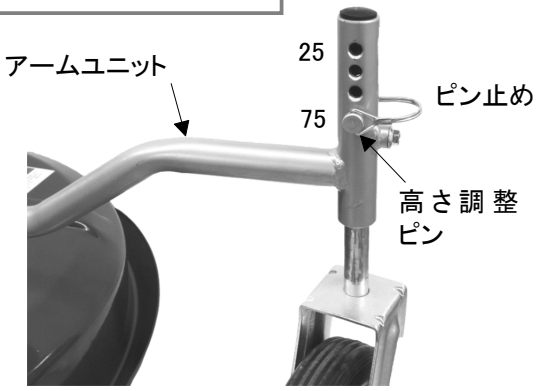
●刈り高さの調節

刈り高さは、25/40/55/75mmの高さ調整が可能です。

■調整方法
・後輪の高さを調整します。
1.刈高調整ペダルを下方向に踏みます。
2.ハンドルを両手で持ち、ハンドルを上下し、ロックバーを4つある溝の中で希望する溝にはまる位置に合わせ、刈高調整ペダルを離します。
3.高さ調整機構がしっかりロックされていることを確認します。
・前輪の高さを、調整します。
1.後輪の高さに合わせて、前輪の高さを調整します。
2.ピン止めを外し、高さ調整ピンを抜き、高さを合わせて、調整ピンを差し込み、ピン止めを掛けます。

⚠ 警告

・エンジン回転中は、刈高さ調節をしないでください。
・前輪の高さ調整は、アームユニットを持ち上げて行ってください。



草地の条件により、刈り取り高さは多少変化する場合があります。

運転操作のしかた

●草刈作業

■草刈操作
1.走行クラッチレバー、刈刃クラッチレバーを離します。
2.エンジンを始動します。
3.刈刃クラッチをゆっくり握ります。 刈刃が回転を始めます。
4.刈刃クラッチを握った状態で、走行クラッチを握ると、刈刃が回転した状態で、草刈機が自走を始め、草刈作業を行います。
5.自走行を停止する場合は、走行クラッチレバーを離します。草刈機は走行を停止し、刈刃クラッチレバーが自動で離れ、刈刃の回転も停止します。

■草刈機の移動
1.走行クラッチレバー、刈刃クラッチレバーを離します。
2.エンジンを始動します。
3.走行クラッチレバーをゆっくり握ります。 草刈機が自走を始めます。（刈刃クラッチレバーを握らなければ、刈刃は回転しません。）
4..自走行を停止する場合は、走行クラッチレバーを離します。草刈機は走行を停止します。

■変速レバーの操作
狭い場所の草刈、移動のときは、「低」側で、広い場所の草刈、移動は「高」側で使用します。

⚠ 注意

・走行中は、変速レバーの操作はしないでください。故障の原因になります。
・変速レバーは、走行クラッチレバーを離した状態で操作してください。

■斜面の草刈
・傾斜面の草刈作業をする場合、前輪が左右に動かないように固定してください。
・草刈作業は、上下方向ではなく、横方向に行って下さい。
・横方向で作業する場合でも、本機が約10度以上傾く場合は危険ですので、使用しないでください。
・傾斜地の方向が変わった場合は、特に注意を払ってください。

■起伏の多いところでの草刈
・起伏の多いところでの草刈作業は、ハンドルをしっかり握り、足元に十分注意して作業を行って下さい。

運転操作のしかた

●運搬、輸送について

本機を運搬するときは、次のことに注意してください。

⚠ 警告

・運搬時は必ずエンジンを停止してください。
・重量物の運搬は、2人以上で行って下さい。
・運搬する場合は、燃料もれによる火災を防止するため、燃料タンク、キャブレタからガソリンを抜き取ってください。
・エンジン回転中及び停止後しばらくの間はエンジンやマフラーなどが熱くなっています。触れるとやけどすることがありますので注意してください。

⚠ 注意

・運搬中に本体が動かないように、ロープなどでしっかり固定してください。
・本体を水平になるように保持してください。

点検整備のしかた

お買い求めいただきました製品を安全にご使用いただくために、定期的に点検を実施してください。

点　検　項　目	実施時期
燃　料　の　点　検	作業前
エンジンオイルの点検	作業前
エアクリーナーの点検	作業前
エンジンオイルの交換	初回20時間 以降100時間毎
点火プラグの点検・清掃	点検50時間 交換250時間毎
各部のネジの緩み点検	作業前
燃料系の点検・メンテナンス	長期保存の前

ご自身で点検、修理ができない場合は、ハイガー産業までご相談ください。

⚠ 警告

・安全を確保し作業を行って下さい。
・作業中にエンジンを始動するようなことは絶対にやめて下さい。また周囲に子供や動物が近づかないよう配慮をお願い致します。
・エンジン回転中及び停止後しばらくの間はエンジンやマフラーなどが熱くなっています。触れるとやけどすることがありますので注意してください。

⚠ 注意

・作業には工具を使用することがあります。必ず用途やサイズの合ったものを使用し自身や周囲の確認をしながら安全に作業を行って下さい
・メンテナンス終了後は汚れが付着しない場所かカバーなどをかぶせて保管ください。

点検整備のしかた

●エンジンオイルの交換

エンジンオイルの交換を行います。

■交換の仕方
1.製品を水平な場所で水平な状態にします。
2.オイル受けを用意してください。
3.オイルドレインボルトを反時計回りに回し、オイル受けにオイルを排出します。
4.オイルを排出後,オイルドレインボルトを確実に締めてください。
5.新しいエンジンオイルをオイルゲージのオイル量上限位置まで入れます。
6.注入後、オイルゲージを締めます。

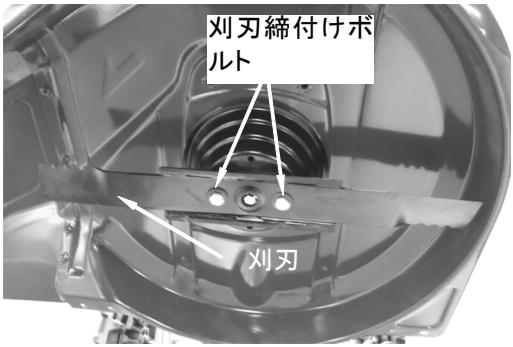
推奨オイル　SAE 10W-30
オイル容量　0.54L

点検整備のしかた

●刈刃の交換

刈刃の交換を行います。

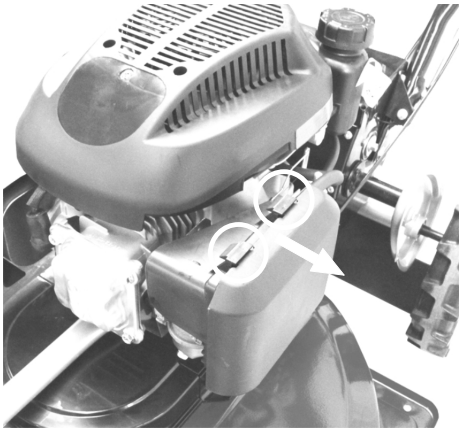
■交換手順
1.燃料タンクから燃料を抜きます。
2.マフラーを上にして本体を傾けます。
3.刈刃が回転するのを防ぐ為、木片を刈刃とハウジングの間に挟みます。
4.刈刃を固定しているボルトを反時計回りに回すと、刈刃が取り外せます。
5.新しい刈刃をボルトでしっかり取り付けます。
この際、刈刃が回転するのを防ぐ為、木片を刈刃とハウジングの間に挟みます。

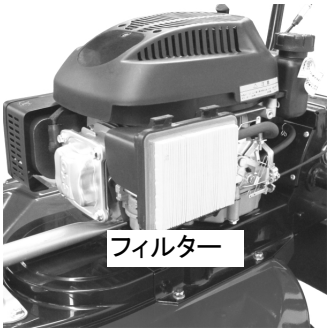


●エアクリーナーの清掃

エアクリーナーのフィルタを清掃します。

清掃手順
1.エアクリーナーカバーの爪を押し下げてカバーを外します。
2.フィルタの内側から圧縮空気を吹きつけて汚れを落とします。
3.汚れがひどい場合は、新しいものに交換してください。





点検整備のしかた

●点火プラグの点検・清掃

点火プラグを外し、電極の点検・清掃を行います。

■点検のしかた
1.使用工具
プラグレンチ、ワイヤブラシ
2.点火プラグキャップを取り外します。
3.点火プラグを取り外します。
4.点火プラグをワイヤブラシで清掃します。
5.隙間は0.7mm～0.8mmが適切です。

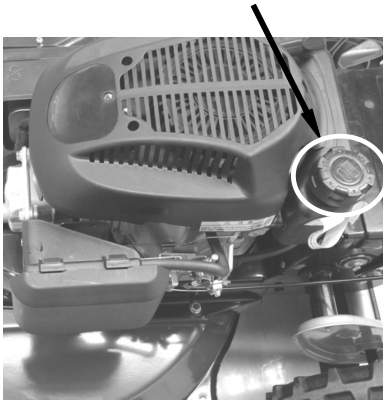
点検整備のしかた

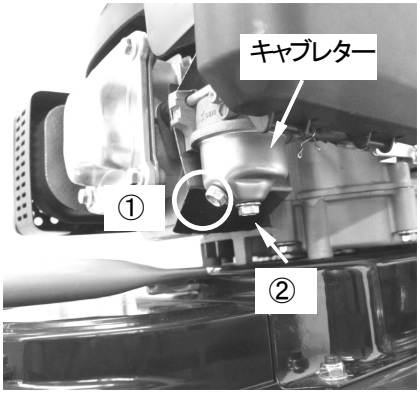
●燃料系の点検・メンテナンス

燃料タンクのガソリン、キャブレターのガソリンを抜きます。
ガソリンを受ける容器を用意してください。

■点検の仕方

1.使用工具
プラスドライバー
10mmスパナ
2.燃料タンクのキャップを外し、タンク内の燃料を抜きます。
3.キャブレターに斜めについているボルト(+の溝があります)①を緩めて、ガソリンを容器にうけます。この方法でキャブレターの燃料を抜くことができます。
キャブレターの下側に付いている②のボルトは絶対に緩めないで下さい。
4.緩めたボルトは、必ずしっかり締めて下さい。





長期間使用しないとき

シーズンが終わりましたら、次の手入れを行い、保管してください

1.燃料タンク、キャブレターの燃料を抜きます。
2.ハウジングの中を清掃します。
3.各部ボルトの破損、腐食、緩みの点検をします。
4.防錆、給油を行います。

⚠ 警告

・安全を確保し作業を行って下さい。
・作業中にエンジンを始動するようなことは絶対にやめて下さい。また周囲に子供や動物が近づかないよう配慮をお願い致します。
・エンジン回転中及び停止後しばらくの間はエンジンやマフラーなどが熱くなっています。触れるとやけどすることがありますので注意してください。

⚠ 注意

・作業には工具を使用することがあります。必ず用途やサイズの合ったものを使用し自身や周囲の確認をしながら安全に作業を行って下さい
・メンテナンス終了後は汚れが付着しない場所かカバーなどをかぶせて保管ください。

故障と思ったら

●エンジンがかからない

点火プラグに火花が出ていない	①始動スイッチボタンの不良 ②スパーク・プラグ不良 ③スパーク・プラグ・キャップ接続不良 ④イグニッションコイルの不良	交換 交換 調整 交換
キャブレターに燃料が来ていない	①燃料がはいっていない ②燃料ホースの詰まり、漏れ ③燃料タンク錆びまたは、異物混入による詰まり	燃料を入れる ホース清掃、交換 交換、フィルタ清掃
エンジン内に燃料が来ていない	①キャブレータ詰まり（ニードル・バルブ膠着）	キャブレタ分解掃除

●過度の振動

本体が振動する	①刈刃のバランスがとれていない ②刈刃取付けボルトが緩んでいる	新品の刈刃に交換 ボルトを確実に締めなおす

●うまく刈り取りができない

草が放出されない	①刈刃の刃先が極端に摩耗している	新品の刈刃に交換
草がかれない	①刈り取り高さが合っていない ②集草バッグが目詰まり、いっぱいになっている ③草が濡れている	適切な高さにしてください 清掃してください 草が乾いているときに作業

保証内容について

2018.10 現在

本規約は、ハイガー産業株式会社（以下「弊社」とする）を経由して販売させていただいた該当商品に関して保証する内容を明記したものです。
弊社商品には商品保証書等は同梱しておりません。お客様の購入履歴や保証情報は弊社にて管理・保管しておりますのでご安心ください。
返送いただく場合商品を再梱包していただく必要がございますので、梱包材はお捨てにならないようお願いいたします。

1．保証の期間

商品発送日（ご来店引取の場合ご来店日）から 1 年間といたします。業務用・営業用として使用される場合、保証期間は 6 ヶ月といたします。
保証期間を超過しているものについては、保証の対象外となり有償対応となります。
発送日より 7 日以内の初期不良にあたる場合、送料・手数料弊社負担にて対応いたします。

2．保証の適用

・お買い上げいただいた弊社商品を構成する各部品に、材料または製造上の不具合が発生した場合、本規約に従い無料で修理いたします。（以下、この無料修理を「保証修理」とする）往復送料や出張修理を行った場合の出張料は、お客様のご負担となります。
・保証修理は、部品の交換あるいは補修により行います。保証修理で取り外した部品は弊社の所有となります。
・本規約は、第一購入者のみに有効であり、譲渡することはできません。ご購入された年月日、販売店、商品、製造番号の特定が出来ない場合、保証が受けられない可能性がございます。
・本規約の対象となる商品とは、日本国内で使用し故障した商品とします。日本国外に持ち出した時点で保証は無効となります。

3．保証適用外の事項

（1）純正部品あるいは弊社が使用を認めている部品・油脂類以外の使用により生じた不具合
（2）保守整備の不備、保管上の不備により生じた不具合
（3）一般と異なる使用場所や使用方法、また酷使により生じた不具合
（4）取扱説明書と異なる使用方法により生じた不具合
（5）示された出力や時間の限度を超える使用により生じた不具合
（6）弊社が認めていない改造をされたもの
（7）地震、台風、水害等の天災により生じたもの
（8）注意を怠った結果に起きたもの
（9）薬品、雨、雹、氷、石、塩分等による外から受ける要因によるもの
（１０）使用で生じる消耗や時間の経過で変化する現象（退色、塗装割れ、傷、腐食、錆、樹脂部品の破損や劣化等）
（１１）機能上影響のない感覚的な現象（音、振動、オイルのにじみ等）
（１２）弊社または弊社が認めているサービス店以外にて修理をされた商品
（１３）使用することで消耗する部品または劣化する部品（ゴムを使用する部品、皮を使用する部品、樹脂を使用する部品、スポンジ類、紙類、パッキン類、ギヤ・ベアリング等の干渉する部品、ボルト、ナット、ヒューズ、モーターブラシ、チェーン、バルブ内部の部品、バネ、潤滑油、燃料、作動油、刃または先端部品、クラッチ、シャーピン等の緩衝部品、ワイヤ、バッテリ、点火プラグ等）
（１４）保証修理以外の、調整・清掃・点検・消耗部品交換作業等
（１５）商品を使用できなかったことによる損失の補填（休業補償、商業損失の補償、盗難、紛失等）

4．別扱いの保証

部品メーカーが個別に保証している部品については部品メーカーの保証が適用されます。

5．保証修理の受け方

まずはお問い合わせフォームにて弊社へご連絡いただきたく存じます。
またはお近くの修理協力店へご連絡くださいませ。
症状・使用状況を伺い、お手続方法をご案内させていただきます。

6．注意事項

・動作点検を行ってから出荷しておりますので、燃料や水分が残っていたり、多少の傷や汚れ等が付いている場合がございます。
・部品の在庫がない場合、お取り寄せにお時間をいただくことがございます。
・仕様変更などにより同時交換部品が発生する可能性がございます。
・仕様変更などによりアッセンブリーでの供給しかできない場合がございます。
・生産終了品につきましては、部品供給次第で修理不可能な場合がございます。
・無在庫転売者（送り先が毎回違う購入者）の場合、転売者より購入した商品の場合、保証は無効となります。
また発覚次第転売者への措置を取らせていただきます。

■アフターサービスについて■
1．販売機種が対象となります。※弊社で商品をお買い上げの方に限らせていただいております。
2．生産終了品につきましては、部品供給次第で修理不可能な場合がございます。
3．保証期間（1 年間）を過ぎたものは、保証期間内におけるご使用回数に関係なく、すべて有償となります。
4．修理の際の往復の送料はすべてお客様ご負担となります。
5．修理協力店へご依頼の際は、直接修理協力店に修理代をお支払いください。

お客様ご相談窓口

故障部品を**お客様**で交換される場合

まず、ご購入された店舗にご連絡をしてください。
保証期間内は消耗品を除き、壊れた部品は弊社で保証致します。
その際に生じる**往復の送料は全てお客様のご負担**となります。

お客様

①故障の状況をメールまたはお電話でご連絡ください。また、故障箇所の写真等を、メールに添付してください。

④送料お客様ご負担で、代替部品を発送致します。

ハイガー産業または販売・修理店

②受付
③故障内容の確認

故障部品を**メーカー**で修理する場合

ネット購入や弊社で電話・FAXにてご購入の場合は、弊社にご連絡をしてください。
保証期間内は消耗品を除き、壊れた部品は弊社で保証致します。
その際に生じる**往復の送料、また修理工賃は全てお客様のご負担**となります。

お客様

①故障の状況をメールまたはお電話でご連絡ください。また、故障箇所の写真等を、メールに添付してください。
②送料お客様ご負担で故障装置を発送してください。

⑤お見積り提示。

⑧送料お客様ご負担で、故障装置を発送いたします。

ハイガー産業

③受付
④故障内容の確認
⑥お見積り了承
⑦故障装置の修理

故障部品を**販売・修理店**で修理する場合

まず、ご購入された販売・修理店にご連絡をしてください。
保証期間内は消耗品を除き、壊れた部品は弊社で保証致します。
その際に生じる**往復の送料、また修理工賃は全てお客様のご負担**となります。
遠方の場合の出張修理や引取り修理は、別途料金が発生致します。

お客様

①故障の状況をお電話でご連絡ください。その際、持ち込み修理*1か、引取り修理*2か、出張修理*3かを相談させて頂きます。

⑤持ち込み修理の場合、修理完了後ご来店ください。引取り修理の場合は、修理完了後お届け致します。
※ご希望に応じて相談させて頂きます。

販売・修理店

②受付　③故障内容の確認　④故障装置の修理

*1 お客様ご自身が販売・修理店に製品を持ち込むことをいいます。
*2 販売・修理店がお客様のご自宅まで製品を引き取りに行くことをいいます。
*3 販売・修理店がお客様のご自宅まで行き、その場で修理を行うことをいいます。

■保証適用について■

・本商品が対象となります。
※ただし、以下の場合は保証適用外となります。
・お客様のメンテナンス・確認不足等によるもの。
・人為的による破損等。
・運送会社など、第三者により生じた支障。
・弊社が故意・過失・他、正常のご使用に反して生じたと判断する全ての支障。

■保証期間について■

・商品が出荷された日・お渡し（ご来店時）から１年間となります。業務用として使用される場合、保証期間は６ヶ月といたします。

◎詳細は「保証内容について」ページをご確認ください。

■初期不良について■

・初期不良期間は、ご使用回数に関係なく到着日から1週間とさせていただきます。
・商品受領後、1週間以内にご連絡ください。
※無償修理又は無償交換のいずれかを弊社判断にて、ご対応させていただきます。
・修理協力店にご依頼の際は、修理工賃・部品代・送料は当社が負担させていただきます。

■消耗品について■

・消耗品につきましては、初期不良以外はすべて有償となります。

修理、部品に関するご相談

修理依頼される時は、下記を事項ご連絡ください。

①ご注文番号　**⑤購入サイト、年月日**
②商品名　**⑥お名前**
③商品の型番　**⑦ご住所**
④故障の状況　**⑧電話番号**

修理、使い方などのご連絡窓口

お手数ですが、今一度本取扱説明書を熟読し、弊社のサイトや動画等を見ていただき、問題が解決しない場合は、下記までお問い合わせください。

●お問い合わせ先
ホームページお問い合わせフォーム:http://www.haigeshop.net/contact
ハイガー産業お問い合わせ　検索

TEL:0276-55-2275　FAX:0276-55-2276

販売・修理店

販売・修理店は随時増えています。
販売・修理店により修理対応機械が異なりますので、最新情報は下記サイトをご覧ください。

オフィシャルサイト▶http://www.haige.jp/agency.html ハイガー修理 検索
本店サイト▶http://www.haigeshop.net/new/2015-07-02-113023.html
楽天サイト▶http://www.rakuten.ne.jp/gold/haige/after.html
ヤフーサイト▶https://shopping.geocities.jp/haige/after.html

※ハイガー産業は、顧客満足度100%を目指し、日々製品（部品やカラーも含め）の改良を行っています。
そのため、予告なく仕様を変更する場合があります。
また、取扱説明書に最新情報が反映されない場合があります。ぜひご理解・ご了承ください。

ハイガー産業 株式会社

〒370-0503 群馬県邑楽郡千代田町赤岩3072-3　ハイガー 検索 http://www.haigeshop.net/

本取扱説明書を熟読しても、弊社のサイトや動画等を見ても、問題が解決しない場合は、お手数ですが下記までお問い合わせください。その際、迅速なご対応ができるよう「お問い合わせ件名」を必ずお伝えください。
件名：「初期不良」「1 年保証内故障」「1 年保証外故障」「使用方法」「その他」

お問い合わせ
ホームページお問い合わせフォーム:http://www.haigeshop.net/contact
ハイガー産業お問い合わせ 検索
TEL. 0276-55-2275　FAX. 0276-55-2276
※平日12:00〜13:00はお電話は繋がりません。

※スタッフ一同、迅速・丁寧な対応を心がけておりますが、季節商品等お問い合わせが集中する時期は、電話が繋がりにくくなったり、折り返対応や折り返しのご連絡が遅くなる場合がございます。誠に恐れ入りますが、順次対応いたしますのでお待ちいただけますようお願い申し上げます。
お急ぎのご用件でなければ、ホームページお問い合わせフォームよりご連絡をいただけますと幸いです。
FAXは24時間受付けておりますが、営業時間外や弊社休業日にいただいたお問い合わせに関しましては、翌営業日以降に順次対応させていただきます。ご了承ください。
◎営業時間：10：00〜17：00（第1・3・5土曜日は12：00まで）　◎定休日：日曜、祝日、第2・4土曜日

HAIGE
より良い品質　より良いサービス

2018.10 改訂①